

まもセンサー Air

空気環境を可視化して、三密回避。 スカイスパYOKOHAMAにおいて 「まもセンサー Air」の実証実験を開始

<https://mamoair.jp/>

LTE-M版 SIM内蔵CO2センサー「まもセンサー Air」を提供する株式会社IoTBank（本社：東京都新宿区、代表取締役：曲 亮）は、三密回避ソリューションとして「まもセンサー Air」（<https://mamoair.jp/>）の有効性を検証するため、国際企業株式会社の運営するスパ＆サウナ施設「スカイスパ YOKOHAMA」（所在地：神奈川県横浜市）において実証実験を開始いたしました。中間報告及び今後の取り組みについて、お知らせいたします。

まもセンサー Airについて

「まもセンサー Air」（<https://mamoair.jp/>）は、センサーを用いて閉鎖空間におけるCO2濃度、温度、湿度を継続的に測定するシステムです。飲食店や公共施設などの空気環境を見える化し、施設側、利用者側双方に安心・安全を提供いたします。また、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの感染症対策としても期待できますので、集客と最適な運営にも貢献いたします。センサー本体にはSIMが内蔵されているため、インターネット環境不要で利用できるのも大きな特徴。コストを抑えて簡単に導入が可能です。



閉鎖空間におけるCO2濃度を継続的に測定し

3密回避！



スカイスパ YOKOHAMAについて

スカイスパYOKOHAMA（<https://www.skyspa.co.jp/>）は、横浜駅・YCAT（横浜シティ・エア・ターミナル）直結徒歩3分という都会に居ながらにして、高層階から横浜の景色を眺めながらリラックス＆リフレッシュできる天空のスパ＆サウナです。お風呂やサウナの他にも、各種マッサージや岩盤浴、ネイル、レストラン、男女各休憩室、カプセルルーム宿泊サービスなど、お好みの“自分時間”を存分に堪能いただける空間です。2018年11月にリニューアルしたサウナやコワーキングスペースで頭も体もリフレッシュ。館内は高速WIFI完備で、テレワーク自体の新たなコワーキングスペースとしてもご愛顧いただいています。

毎年11月11日の“ととのえの日”に全国のサウナ施設の中から、様々な業界の「プロサウナー」が審査委員となり、その年の“今行くべき全国のサウナ施設”上位11位をランキング・表彰するサウナ界のミシュラン「SAUNACHELIN(サウナシュラン)」にて3年連続受賞。2020年に殿堂入りを果たしたすも、常に進化することで、サウナーの心を捉えて離さないスパ・サウナ施設です。



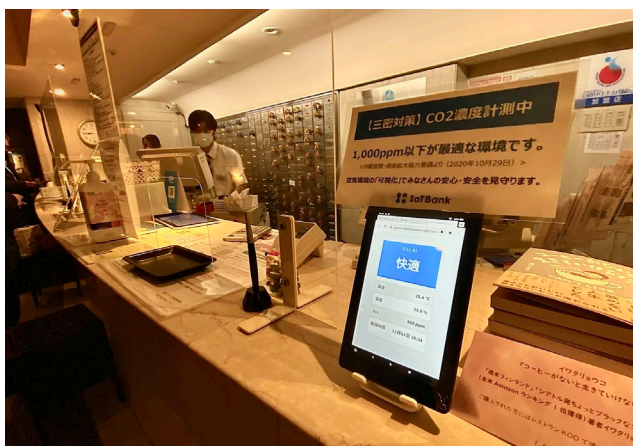
SAUNACHELIN 2020

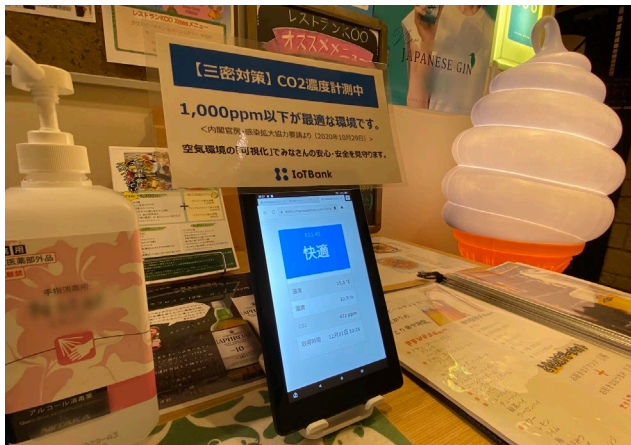
実証実験の目的と概要

スカイパYOKOHAMAにおける実証実験は、館内で比較的人数が集まる空間の空気環境を可視化し、利用者の安心・安全を確保することを目的に開始いたしました。新型コロナウイルス感染症防止対策として、目に見えない空気環境を測定及び見える化し、適切なタイミングで換気や入館者数の制限を行うことにより、安心・安全な空間を提供できるのではないかと考えております。また、公式ホームページ上へのCO2濃度の履歴掲載、公式Twitterアカウントからの定期的な空気環境数値のツイートを実施することで、これから来館されるお客さまへの安心に繋がり、結果的に利用促進にも繋がると考え、スカイパYOKOHAMAの皆さまのご協力のもと検証を行い、有効な三密回避ソリューションであることの実証を目指します。

期間：2020年11月27日～

検証内容：スカイパ館内のフロントまたはレストランに「まもセンサー Air」とモニターを設置し、室内の空気環境を可視化することで、ご利用者へ安心・安全を提供いたします。設置場所の管理者には、ダッシュボードから空気環境をモニタリングしていただき、アラートを発した際には換気や入場制限を実施などで対策を行っていただきます。





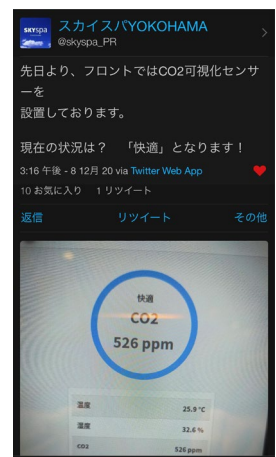
実証実験の中間報告

課題

特に来館者数が増える傾向にある土曜日、日曜日に関しては「密」を避けるために在館者数を一定に保ち、入場制限を実施していたが、それが本当に「密回避」に繋がっているのかが分からなかった。

解決できたこと

- まもセンサー Airと同時にモニターを設置することで、空気環境が可視化できるだけでなく、客観的に分かるようになったので、今まで感覚的に実施していた入場制限の判断を自信を持って決断、実施できるようになった。
- モニターの上にCO2濃度が「1,000ppm以下が快適環境であること」を訴求するPOPを設置したので、常に700～800ppmを保ち、その数値を表示しているモニターを見たお客さまが安心を感じていらっしゃるよう見受けられた。
- レストラン内にまもセンサー Airを設置していた際には、レストラン入り口にモニターを設置していたため、隣に設置された食事メニューと共にモニターをご覧になれるお客様が多く、1,000ppmを下回るCO2濃度の表示を見て安心して入店されるお客様の様子が見受けられた。
- 公式ホームページ上に実証実験の告知を実施し、館内の空気環境の過去の履歴を閲覧してもらうようにしたこと、公式ツイッターアカウントで、リアルタイムの空気環境をモニター画像と共にツイートしたところ、ツイッター投稿に対しては賛同の声も多く、「安心して利用できる」といった声を聞くことができた。ホームページでの空気環境数値の履歴掲載、定期的なツイートを継続することで、これから来館されるお客様の安心、そして来館促進に繋がると考えている。



「まもセンサー Air」先行予約販売キャンペーン開催

2020年1月15日（金）発売予定「まもセンサー Air」の先行予約を受付中です。
キャンペーン期間中にご注文いただくと、送料無料（通常税込660円）でお届けいたします。

＜キャンペーン期間＞2020年12月10日（木）～2021年1月14日（木）

※キャンペーンの詳細は、公式オンラインストアをご覧ください。

購入先(ECサイト):<https://ec.mamosearch.jp>

現在弊社は、学校、介護施設、図書館、飲食店などでも「まもセンサー Air」の実証実験を実施しております。引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び安心・安全な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

まもセンサー Airの製品仕様

- 本体サイズ：100×57×25mm
- 通信方式：LTE-M（Cat.M1）
- 通信可能エリア：SoftBank LTE通信エリア
- 対応バンド：Full band
- 動作環境：温度：0～50℃、湿度：95%RH以下（結露無きこと）
- LED表示：CO2レベル表示、通信状態表示
- データ送信頻度：5分
- 給電方式：USB micro-B 5.0V/1A
- 使用環境：屋内 ※防水仕様ではありません。
- 付属品：取扱説明書×1
- 保証：購入日から1年間
- 製造国：Made in China



まもセンサー Air

- 温度センサ
 - ・ 測定温度範囲：0～50℃
 - ・ 温度精度（Typical値）：±0.3℃
 - ・ 分解能：0.1℃
- 湿度センサ
 - ・ 測定湿度範囲：0～95%
 - ・ 湿度精度（Typical値）：10%＞：±4%/10～90%：±2%/90%＜：±4%
 - ・ 分解能：0.1%
- CO2センサ
 - ・ 検測方式：NDIR
 - ・ 検測範囲：400-5000ppm
 - ・ 分解能：1ppm
 - ・ 検測精度：±50ppm + 実測値の5%

※製品およびWEBダッシュボード画面は開発中のものです。

※実証実験用サンプルは、一部仕様が異なります。

※掲載している内容は、予告なく変更になる場合がございます。

■会社概要

社名：株式会社IoTBank

設立：2019年4月1日

代表取締役社長：曲 亮

取締役：喜多埜 裕明、浅井 研二

主要事業：IoTデバイス及びIoTサービスの企画・開発、IoTプラットフォームの開発・運営

所在地：〒169-0074 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー28F

URL：<https://iotbank.co.jp/>

■「まもセンサー Air」の最新情報及びお問い合わせ先

<https://mamoair.jp/>

■報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社IoTBank 担当：石田・山田

TEL：03-5989-1153 FAX：03-6907-0796 MAIL：press@iotbank.co.jp

【画像素材ダウンロードURL】：<https://iotbank.co.jp/news/>